

動くマシンに横たわる、受動的なトレーニング

マシンテーブルが動きをリードするパッシブエクササイズ(受動的な運動)が可能です。
作動パッドには新開発の抗重カスポンジマットを使用しているため、フィット感に優れています。

テーブルは高さ約55cmとほぼ車椅子の高さレベルで、
健常者はもとより車椅子からの移動・リハビリ中の方、身長の高い方やシニア層、
体に障害をお持ちの方にも使いやすくなっています。

テーブルシートは合成皮革レザーを使用、お手入れも簡単です。
作動パッドの速度調整は簡単で、また、タイマー付きなので作動時間も設定ができます。

肩甲骨部を中心とする上背部を左右を交互に上下運動させるパッドの動きにより、上背部周辺筋肉の緊張をほぐし、又血行促進を補助します。一方、頭上後方のアームバーはやや円弧起動上を前後作動し、このバーを両手で握ることにより上背部のストレッチを行うことができます。

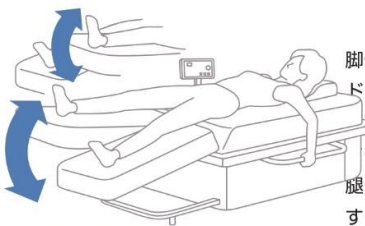
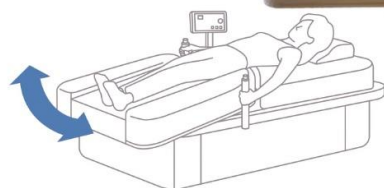


TBM103

ショルダー

テーブルには下半身部を平面上で左右に動かすためのパッドが装着されています。このパッドの作動により、背側部・腰背部、腹筋群をストレッチさせて筋肉の緊張をほぐし、筋肉バランスの改善を補助します。

TBM102
サイドサイド



TBM104
シットアップ



脚部を上下に運動させるパッドの動きは、パッドを左右交互に上下させる「分離作動バーン」です。これは、腹部、大腿部、臀部等を引締めを強化するとともに、股関節の柔軟性を高めます。ポジションは、うつ伏せ、仰向けで使用する方法があります。

仕様概要

名称	ショルダー	ペルビック	サイドサイド	シットアップ
型番	TBM103	TBM101	TBM102	TBM104
外形寸法(mm)	1920(L) x 710(W) x 550(H)			
重量	128kg	118kg	109kg	108kg
電源	AC100V 500W 50/60Hz			
トレーニング部位	肩、腕、肩甲骨周辺	腰背部、臀部	肩、背部、腹部	臀部、腰部、大腿部

ご注意事項/機種の使用は、改良・設計変更などにより予告なく変更する場合があります。ご検討の際には当社までお問合せください。